

御^み菩^そ薩^ろ池^{いけ}は幡^{はた}枝^{えだ}の南^{みなみ}にありて、傍^{かたわら}に地^ち蔵^{ざう}堂^{だう}あり。
平^{へい}相^{しやう}国^{こく}清^{きよ}盛^{もり}の代^よ西^{さい}光^{くわう}法^{ほふ}師^しがいとなみしとぞ、六^む地^ぢ蔵^{ざう}廻^{かい}りの其^{その}一^{いつ}な
り。